

2025年8月6日公開

2025年8月23日(土)【医療学部】 / 8月24日(日)【人文学部】

オープンキャンパス 体験授業詳細

【医療学部】

8月23日(土) 11:00~13:00

看護学科

【体験学習：命を救う応急手当を体験してみよう！】

模擬人形を用いて一次救命処置（BLS）の胸骨圧迫を体験してもらいます。また、演習教材である高機能シミュレーターや教育用電子カルテ、ポータブルエコーにも触れることができます。

【体験学習：生きてるサインを聴いてみよう！】

模擬人形を用いて、生きているサイン（心臓の動く音、呼吸の音、お腹の動く音）を聴いてもらいます。そのほか先輩がみなさんの血圧を測定してくれます。

【体験学習：幻覚を理解しよう。】

五感はみな同じではないことを体験してもらいます。その後、幻覚（自分だけが知覚している）という症状を想像するための学習をします。

臨床検査学科

【体験学習：糖尿病の検査】

この体験実習では検体検査における血液を用いた糖尿病検査を体験してもらいます。

【体験学習：顕微鏡を使って、がん、微生物や寄生虫の観察しよう！】

この体験実習では臨床検査技師の仕事の中でも顕微鏡を使用した様々な検査を体験してもらいます。

[人文学部]

8月24日(日) 10:00~12:30

宗教学科

【体験授業：天理教を知ると「悩み」が多くなる？】

みなさんは友達から悩み相談を受けますか？天理教の教えを知れば知るほど、私たちは困っている人の悩み相談に上手に乗れるようになります。でも、悩み相談に乗るあなたの悩みは増えるかもしれません（知らんけど）。信仰的な「悟り」について、教祖（おやさま）の逸話から考えてみたいと思います（担当：深谷耕治）

国文学国語学科

【ワークショップ①：変体仮名を解読しよう！ 江戸時代編＋近代作家編】

NHK大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」と同時代に出版された本や、教科書にも取りあげられている作家たちの自筆原稿を、スマートフォンのアプリ等を使って解読します。

【ワークショップ②：方言クイズに挑戦！】

ひとくちに関西弁といっても、京都や大阪、奈良など、ところが変わればことばも変わります。そのことばが何を指すのか、全国の方言をクイズ形式で紹介します。

歴史文化学科

【ワークショップ：富本銭のしおりを作ろう】

「拓本（たくほん）」という記録方法（魚拓に似ています）で、日本最古のコイン富本銭（残念ながらレプリカです）の形・模様を写しとって、しおりに仕上げます。

心理学科

【学科個別相談】

社会教育学科

【ワークショップ：あなたの潜在的な社会貢献度は？

—社会教育学科と相性診断してみよう！】

あなたが高校時代に頑張っていることは、どんな面が社会教育に向いている？社会教育は地域で学ぶ人たちを支えて社会に貢献する学問です。社会教育学科の教員とお話ししながら、「あなたが気づかなかったあなたの实力」を見つけてみましょう！

社会福祉学科

【ワークショップ：ちがいを感じて、ちがいを考える

——社会福祉のリアルにふれる体験講座】

「目が見えにくい」「文字が読みにくい」——そんな困りごとは、普段の生活ではなかなか気づけません。このワークショップでは、ブラインドウォークや読み書き困難の体験を通して、障害のある人たちの暮らしにふれます。ちょっと不自由な体験から、「どんなサポートが必要か」、「自分にできることは何か」を一緒に考えます。社会福祉に興味がある人はもちろん、「人の役に立ちたい」と思う人も大歓迎です！